

サッカー 2 級審判インストラクター更新講習会①報告書

1. 日 時 令和5年7月23日（日） 9時～16時
2. 場 所 （公財）北海道サッカー協会 3階会議室
3. 参 加 者 講 師：村山 尚哉（HKFA 審判委員会指導者部、1級審判インストラクター）
受講者：15名
【オブザーバー参加】山崎裕彦 RDO
4. 研 修 内 容 **主な研修内容は以下のとおり。**
講義① ・審判指導者制度改革 講義② ・映像を使った勉強会の進め方
講義③ ・Analysis①（事象分析） 講義④ ・Analysis②（事象分析）
講義⑤ ・審判員、審判指導者など審判仲間とのかかわり方

それぞれの研修内容は以下のとおりである。

審判指導者として、継続研鑽が必要と再認識した研修会であり、大変有意義であった。

講義 No.	内容・所感等	備考
①審判指導者制度改革	<ul style="list-style-type: none"> ・指導者制度の変更点について学んだ。 ・審判員を指導する立場として、指導者の継続的な自己研鑽が必要と感じた。 	
②映像を使った勉強会の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・審判員の理解を深めるには、映像を用いた指導が有効であることを学んだ。 ・画像の切り取り方法、パワーポイントでのプレゼン方法について知識を習得した。 	Office に標準装備されているアプリを使用した実習
③Analysis①（事象分析）	<ul style="list-style-type: none"> ・同時に複数の反則が発生した場合の事象を事例として、その判断方法について学んだ。 ・競技規則に則った論理的な判断が必要と感じた。 	
④Analysis②（事象分析）	<ul style="list-style-type: none"> ・正当なタックルなのか、著しく不正なタックルなどか等に関する見極め方法を学んだ。 ・接触部位、スピード、意図、角度などあらゆる情報を踏まえた判断が必要と感じた。 	グループディスカッション
⑤ 審判員、審判指導者など審判仲間との関わり方	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なハラスメントについて学んだ。 ・審判員や審判指導者としてだけでなく、一人の人間として、他人との関わり方を学んだ。 	

